

未来への協働

2023年5月24日(水)
第366号

発行所 未来への協働
〒577-0023
大阪府東大阪市荒本2丁目14-5
電話/FAX
(06) 4306-3512
郵便振替
00940-8-213061
Eメール
mirai_newsroom@yahoo.co.jp
●発行人 山本 康

●第2・4水曜日発行
●200円(本体182円)
●定期購読 購読料(送料別)
1月 400円(送料188円)
半年 2,400円(送料1,128円)
1年 4,800円(送料2,256円)

今号の主な内容

- 2面 入管法改悪を許さない
- 3面 200回目の大阪水曜集会
- 4面 デジタル監視社会は人権問題
- 5面 映画『ここから関西生コン事件』と私たち
- 6面 琉球国に日本への従属せまる

紙面へのご意見、ご感想を。詩、短歌、川柳、写真なども募集しています。



https://kyodomirai.org

戦争のためのG7 ヒロシマを利用するな

5月14日
5月14日
5月14日



「軍拡のために被爆地ヒロシマを利用するな」原爆ドーム前で声をあげる市民＝5月14日、広島市中区

G7広島サミット(先進国首脳会議、5月19日～21日)に対し、「岸田首相は軍拡のために被爆地ヒロシマを政治利用するな」「市民の国際連帯で核兵器・原発・軍隊のない東アジアをつくらう」を掲げた「G7広島サミットを問う市民のつどい」が二日間の日程で開催された。

一日目の5月13日は、アステールプラザ(広島市中区)で「民衆と女性の安全保障」「日米の戦争犯罪」「性暴力とジェンダー」「核



憲法記念日の5月3日、大阪市北区の扇町公園で開かれた憲法集会では、弁護士で新外交イニシアティブ代表の猿田佐世さん(写真上)がメインスピーカーとして登壇。猿田さんは昨年12月の安保3文書改定で、日本が「敵基地攻撃能力」を保有することにつ

憲法を若い世代に 私たちの必死な努力で

大阪

にふれ、「ベトナム政府は戦争の危機を本当に理解していると思う。懸念されるのは南中国海で全面的な戦争の危機が高まっているのにそれを防ぎ止めるルールがないことであり、米国がそれを望んでいないことだ。同じ脅威の下にあるフィリピンと日本の人民が連帯して闘うことが非常に大事だ」と訴えた。

韓米日軍事同盟に反対する在日韓国民連帯会の尹康彦さん。韓国の尹錫悦大統領の基本姿勢は「朝鮮民主主義人民共和国への対決、米国への追随、日本への協力。鮮半島の平和実現は喫緊の課題」と強調した。

沖縄から参加した高里鈴代さん(基地・軍隊を許さない行動する女性の会共同代表)は、「2000年沖縄サミットは基地の維持・強化を隠蔽するためのものだった」と訴えた。

被爆2世の西岡由紀夫さんは「私たちが加害責任を果たさないまま、新しい戦前と言われるような事態になっている。『命にはふさがれませんでした』『全滅した広島二中の碑』を望む本川の岸に並ぶ広島島の夏に咲く夾竹桃。ここごとく刈り倒され扉が立ち、平和公園は見えなくされました。いい加減にしてほしい▼何も見えないようにして、何をこそそやったの。国際関係の緊張をヒロシマの地でさらに強め、軍拡と戦争の道を歩もうとしているのか。ひたすら怖いと思いましたが▼いつも自転車で平和公園を通って職場に通います。道路は通行止め、交通も影響を受け、患者さんも不便を強いられ……。でも、私は意地でも休みませんでした。G7広島と、ヒロシマへの私の思い。(み

扇状地

G7広島サミットは何だったの。核兵器保有、共有国が広島に集まって何したの。ヒロシマの願いは踏み

にじられました。原爆ドームの周辺は金網のフェンスとカバードンで囲われ、「太き骨は先生ならむそのそばに小さきあたまの骨あつまれり」(正田篠枝)と刻まれる。「教師と子どもの碑」は折り鶴だけが少し見えていましたが、翌日にはふさがれました▼「全滅した広島二中の碑」を望む本川の岸に並ぶ広島島の夏に咲く夾竹桃。ここごとく刈り倒され扉が立ち、平和公園は見えなくされました。いい加減にしてほしい▼何も見えないようにして、何をこそそやったの。国際関係の緊張をヒロシマの地でさらに強め、軍拡と戦争の道を歩もうとしているのか。ひたすら怖いと思いましたが▼いつも自転車で平和公園を通って職場に通います。道路は通行止め、交通も影響を受け、患者さんも不便を強いられ……。でも、私は意地でも休みませんでした。G7広島と、ヒロシマへの私の思い。(み

OPINION

入管法改悪を許さない 外国人の生存権尊重を



入管法改悪反対を訴える大橋ゆうこ参院議員＝12日大阪市北区

5月12日、入管法改悪や各地で繰り広げられた。法案は2021年に廃案となったもの

とほぼ同じ内容で通常国会に上程され、5月9日、衆議院を通過した。21年3月、名古屋出入国在留管理局(名古屋入管)の収容施設で、シリランカ人のウイシユマ・サンダマ

リさんが亡くなった。この悲痛な事件は、日本における入管行政の非人道性を暴露することになった。「入管に殺された」に等しい死だった。当時、入管法改悪案をそのまま通せば、入管にさらに強い権限を持たせようという危機感が広まり、廃案に追い込んだ。

その後、ウイシユマ・サンダマリさんの家族が拒否した場合に、そのことを罰する新たな刑罰を設けている。在留資格が改悪案の問題点は、排外主義的な難民審査手続きを改善しない一方、難民申請者を容易に強制送還できるようにすること。また、帰国すれば直ちに命の危険に直結するなど、厳しい事情があり退去を拒否した場合に、そのことを罰する新たな刑罰を設けている。在留資格が

来日し、事件の真相究明などを求め裁判が関わっている。しかし、国側は収容施設内のビデオ映像を一部しか開示しないなど非協力的で、問題を解決し再発防止をはかろうとする姿勢には見えない。

改悪案の問題点は、排外主義的な難民審査手続きを改善しない一方、難民申請者を容易に強制送還できるようにすること。また、帰国すれば直ちに命の危険に直結するなど、厳しい事情があり退去を拒否した場合に、そのことを罰する新たな刑罰を設けている。在留資格が

戦争やめろ 物価高 打ち破る賃上げを

5月1日
メーデー



連帯ユニオン関西地区生コン支部が、大阪高裁で産業別労働運動を認める逆転無罪判決を勝ち取ったことや、なかまユニオンに結集する東りの非正規雇用労働者たちが、正社員として職場復帰を勝ち取ったことなどが報告された。(第94回中之島メーデー/大阪市・中之島公園)

『永続敗戦論』長期腐敗体制の著者で知られる白井聡さん(京都精華大教員)が、5月3日、滋賀県大津市の憲法集会で講演した。(以下要旨/本紙編集委員会)

敗戦否認と現実否定

戦後の核心は、敗戦の否認と現実の否定である。「後悔も「反省」もせずに「新たな戦前」という状況になってきた。

台湾有事が喧伝されているが、台湾の国民党と民進党は戦争を避けることでは一致している。中国政府は「内政問題であり、台湾の独立は認めな

いと表明している。このような状況で「台湾有事」は起こりそうにないが、もしそうなったとき、日米が介入すれば、中国からの食糧輸入がストップし、日本は飢餓に陥る。

戦前の日本

は石油を米国に依存していたが、その米



戦争の前に日本経済は崩壊 白井聡さん「対米従属、いつまで」

米軍は自衛隊に先制攻撃をさせるつもりだ。そのための安保3文書(先制攻撃)能力の保有、軍事費GDP比2割だ。日本政府はトマホークや

イージスアショアなどが結合したものの。それは米軍では不要の旧式兵器を買わされている。大増税は不可避で、米国のために日本は崩壊しようとしている。日米関係は「対米従属」である。

菊と星条旗 戦後日本の国体は菊と星条旗(米国)が

菊と星条旗

たと言いつつ、最近、米海軍の特殊部隊が実行したとスクープされた。欧州が

3月10日、サウジアラビアとイランが中国の仲介で国交正常化した。中東における米国の地位低下を懸けられるだろうか。

「新しい戦前」望まない

5・3兵庫 高校生もアピール

戦争をさせない9代表し羽柴修・弁護士が条壊すな! 5・3兵「大江健三郎さんは、憲法3000人が集まった100年見守ってほしい(神戸市内)。主催者を



が党の党是などというのは、泥棒が刑法を変えるようなもの。日本国憲法は、平和主義、基本的人権、主権在民という、優れて先進的な私たちの憲法だ」と話した。

高校生平和大使の長富日向さん(写真上)が「ウクライナ戦争の終わりが見えない。80年前の戦争がアジアの国々の人たち

2000回目の大阪水曜集会

「謝罪と賠償」へ新たな一歩

2005年に始まったMASAさんの演奏に合
大阪水曜集会(デモ)は、
毎月第1水曜日、18年間
欠かさず続き、5月3日、
2000回を迎えた。

18年を振り返る

この日は、始めに、S
WING MASAさん
のサクソフォ演奏「ドント・
キル(殺すな)」から始
まった。前日に亡くなら
れた韓国の「慰安婦」被
害女性と、4月に亡くな
られた被害者に寄り添い
「赤瓦の家」など貴重な
記録を産みだした川田文
子さんへの追悼と反戦の
思いが込められた曲だ。
(写真上)。

「在日特権を許さない会(以下、在特会)」の激しい攻防について報告。「彼らが証言集や水曜集会に押しかけ、被害者への侮辱、在日朝鮮人への差別な



2005年第1回大阪水曜集会から18年、掲げ続けるバナー。金福童さんをはじめ、みな恨を抱いて故人に=5月3日、大阪市北区

09年初冬から始まった「在日特権を許さない会(以下、在特会)」の激しい攻防について報告。「彼らが証言集や水曜集会に押しかけ、被害者への侮辱、在日朝鮮人への差別な

史を記憶し、平和と女性の人権が守られる社会をめざそう」と声明が読み上げられ、85人でシュプレヒコール。被害女性たちが何よりも願った平和を守り、レイシズムと闘



「辛い」現実と向きあ
いながら

「18年間2000回も訴え続けながら、未だ解決を見ることがなく、多くの被害者と別れねばならな

13年から参加のCさん
は「関西ネットメンバーの被害者に寄り添う思いに胸をうたれ、ずっと来

Dさんは、17年から参加する在日の青年。「加害の事実をなかつたことに通いつけた思いが今も人びとを動かしている。関西では京都、宝塚、神戸でも水曜集会は続いて

き動かされ、私も行動しなければと、集会に参加するようになった。とにかく水曜集会は歌と踊りで明るく、心強い。「慰安婦」問題を無かったこと

「辛い」現実と向きあ
いながら

「18年間2000回も訴え続けながら、未だ解決を見ることがなく、多くの被害者と別れねばならな

13年から参加のCさん
は「関西ネットメンバーの被害者に寄り添う思いに胸をうたれ、ずっと来

Dさんは、17年から参加する在日の青年。「加害の事実をなかつたことに通いつけた思いが今も人びとを動かしている。関西では京都、宝塚、神戸でも水曜集会は続いて

前回に続き、水平社宣言を琉球語に翻訳した金城美さんの思いを、ジャーナリストの川瀬俊治さんによるインタビュを引用しながら考

基地問題と平和問題の取り組みは当然のこととして、それ以外の人権問題の取り組みは弱い。米軍の職員にひき殺された海老原鉄平くんのこと、

「土人」の誇り

松田道之は、1879年の「琉球処分」では、警官100余、陸軍歩兵400余人を引き連れ琉球に入った。それから150年を経た2016

年、辺野古の闘争現場で目取真俊さんが、大阪府警の警官に「土人」という言葉を浴びせられた。

私は誇り高き琉球の「土人」と名乗る。「土着人」とは先住民であり「土人」の語源である。「土人」の誇りなくして、琉球の独立などない。差別語を反転して「誇り」にまで

「水平社宣言は、昔話ではない。現在の沖縄の人権感覚の弱さを知るために必要である。在沖

沖縄に熱あれ、光あれ

「水平社宣言の琉球語訳」から(下)

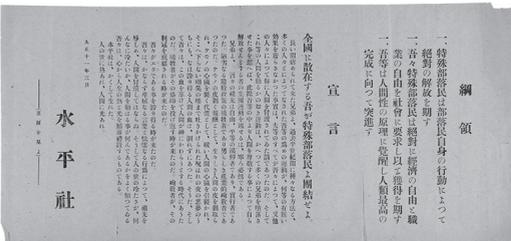
米兵にレイプされた女性のことなど、集会でアピールを求めたが拒絶された。米軍に起因する人権問題が、なぜそれほど重視されないのか。

狭山事件の冤罪を晴らすため石川一雄さんが闘っている。一人の人間

「人の世に熱あれ(チュニンジンヌ イチミンカイ、ニチウタビミソリー)、人間に光あれ(チュニンジンニヒカリウタビミソリー)」

「熱あれ」「光あれ」に、別部落民が勝ち取った「糾弾権」が、沖縄にはなせいまだにないのか。

糾弾の思想を育てる
平和問題で政府に責任を問い、抗議することがない。当初あっても尻すばみになってしまふ。沖縄には、糾弾の思想が育っていない。糾弾という文化がない。陳情型です。大阪に30年住んで、部落解放運動の糾弾権を



水平社宣言



『貧困はくやし』増補版 (作・まつただたえこ/編集・人民新聞社/発行・神戸学生青年センター/2023年刊)

イラク反戦、仏教

8年にわたって松田さんにイラク反戦(3月行動)のチラシ絵を描いて

世間で塵芥の如く扱われる人も、蛇蝎の如く嫌われる人も排除しないあり

命を削って描いています

松田妙子さんを偲んで (下) 当間弓子

現されています。それを松田さんが私たち左翼活動家に見せてくれたかった理由が、今は痛切にわかります。私は何ごとも「科学的」「唯物論」まがいのもので判断して断罪するあり方を50年間疑わずにやってきました。それは私の見の狭さや偏狭な精神、違いや多様性を尊重しないあり方になっていったかもしれませ

私が敬愛するペシャワール会の故中村哲さんは敬虔なキリスト教徒ですが、アフガニスタン民衆のいのちを守るために生涯を尽くしそして無念にも殉職されました。驚くべきは、中村さんほど、アフガニスタンの人びとのイスラムの信仰と立場を尊重した人はいないという事です。中村さんにとってはそれがイエスの教えだったのでしょうか。地球温暖化による旱魃で乾上がった土地に、井戸を掘り、堰や水路を建設し、農地を再生し、60万人の食と職を確保して命をつないだ偉大な事業はそれでこそ成功しました。

方、障がい者解放運動も部落解放運動も親鸞聖人の思想が根づいていると気づき、自らの拠り所にしていきました。このエッセイも光円寺報への投稿によるもので、ここにこそ松田さんの心の底からの本音が表

松田さん、ありがとう ウクライナ戦争に対して松田さんならウクライ

ナ兵だけでなく、侵略に強制動員されたロシア兵の無念と、不条理に殺される絶望に、心を寄せることができましたと思えるのです。このように言ってしまうと、人民新聞や関西合同労働組合の機関紙「拓」の4コマ漫画の松田さんと齟齬を感じる人も多いかもしれませ

心から共感した

映画『ここから 関西生コン事件』と私たち

監督 土屋トカチ/2022年/日本



加。 「私はやめたい。聖子は静かにそう話した」と副題にもあるように、「関西生コン事件」を全日建関西と闘争、組合員の生き 地区生コン支部の組合員、松尾聖子さんを通して。 連合大会に自民党幹部が出席したり、大企業の「企業内組合」が主流の「産別労働組合」という労働者の連帯の素晴らしさを教えてくれる映画だった。

この集いにさきがけて、「天災は忘れた頃にやってくる」と訴えた。参加者 展望台から関西電力高浜原子力発電所の北ゲート前までデモ行進が行われた。ゲート前で抗議行動と老朽化した原発の運転をただちに停止するよう申し入れた(写真上)。

「人災は、騙された頃に」

高浜原発 地元で全国集会

岸田政権は二酸化炭素削減やエネルギー素削減やエネルギー策している。世界で60年ひっ迫を口実にして、

4月29日、40年超えの老朽原発1、2号機の再稼働に反対する「関西原発老朽原発うごかすな!」高浜全国集会」が福井県高浜町の高浜町文化会館で開かれた。

各地から320人が参加した。一弁護士がメッセージ



三里塚「産直野菜」は有機無農薬。毎週・隔週、「お試しセット」あり。 (お問い合わせ) TEL/0799-72-5242 E-mail/kanjitsu_mail@yahoo.co.jp

三塚の産直野菜 若採りのラッキョウ ほんのり辛く、シャキシャキと柔らかい。バター炒め、天ぷら、煮物にも美味しい。市場の人

がヨーロッパ産の小型の玉ねぎ「エシャロット」の名前を拝借して売り出している。

トガシさんの「沖縄便り」(57)

琉球国に日本への従属せまる

琉球併合の経緯の続

き。辺野古との関係は。実体をなしていたもの「国連人種差別撤廃委員会」となっている。平たく言は、沖縄の人びとは「先」と「沖縄は琉球処分」住民族である」とし、沖される以前から、独自の縄への米軍基地の集中政治・文化を有してしまつたよ。その、戦さを嫌うなどの文化・伝統を無視し、嫌がる軍事的基地を集中させるのは『現代

「先住民族」と言っている。先住民族の定義は「政治的に劣勢な地位にある集団で、その国の支配的な地位にある集団のものを基地撤去への援護として受け取っている。そうニック・アイデンティティを共有し、現在統治している国家が支配を及ぼす以前から、その地域

私たちは、この国連人種差別撤廃委員会の見解を基地撤去への援護として受け取っている。そうニック・アイデンティティを共有し、現在統治している国家が支配を及ぼす以前から、その地域

これはこれで措くとし、この後、慶長年間、薩州の侵略(原文:入寇)に遭って、ついに五島(奄美群島)を取られるため、日本へ従うこと取に至るも、清国がこれに對して何とも言わな

清国と琉球国の関係

松田道之 当藩(琉球国)は、昔は日本、支那、朝鮮、暹羅、瓜哇国など交通したが、いづれも服従なしと(書面に書いて)あるが、日本へは推古天皇の時より朝貢を始め、その後日本の世が乱れ武門の政権あり対応ができなかった。その時期に琉球が勝手に明国の招きに應じ私義を結んでしまったが、そのことに何もなかったのは日本の失策であった。けれど

三司官 否な。この義は当藩より支那へ云わなかつたので何の問題(原文:文・沙汰)もなかった。松田 なるほどその時

三司官 日本のはと(言われ)、しきりに支那政府より時々聞いて

聞いてくれなく(聞き届けなく)、やもうなく差上げたものである。と談判は続く。「日本に申し立てて」の部分

本紙364号の道端民雄さんの「広範な統一戦線を」の投稿を読みまし

「革命共同が」肝心の自衛隊や米軍との対峙の仕方を対象化できていた

「革命共同が」肝心の自衛隊や米軍との対峙の仕方を対象化できていた

365号 区役所や医療機関の書類、元号に〇を付けているのか、いつもビックリ。G7サミットのサの字

下、何よりも共産党独特の志位体制は硬直化して

「主敵は自民」に狭められてしまつたことには、落

「主敵は自民」に狭められてしまつたことには、落

声

既成の枠越える必要が「広範な戦線を」への感想

自分たちがヘゲモニーを取ったかたち(大多数)を野党第1党で自民党を

自分たちがヘゲモニーを取ったかたち(大多数)を野党第1党で自民党を

自分たちがヘゲモニーを取ったかたち(大多数)を野党第1党で自民党を

まい・しよっと (52)



「5・15平和とくらしを守る沖縄県民集会」に参加した。集会後に、ひめゆりの塔へ。ガジュマルに接ぎ木され、寄り添う蘭を見た。修学旅行の中学生も多い中、慰霊碑前を右翼が軍歌を流して通る。沖縄戦の犠牲となった人々を「英霊」とも言いたいのか。怒り。

(撮影:5月、ヨシ)

川柳

利秋

ハッピーなドラマ作ってくれた母親 親切な白鳥がいて今がある 心配軽くしてあげますさらば 越えられぬ山を見上げて起立礼 鳴り響く遮断機飛んだ五十歳 飛んだのが落ちた原因だと気づく 雲海の下にいつぱいある事情 顔面へ地球温暖化のボール ぼろぼろの地球を孫に引き渡す 「沖縄を返せ」歌った二日間